

平成
年月日

内 容

研究所の行事，業務運営，人事異動，採用等

14. 4. 1 次の人事異動が発令された。
- ・ 図書情報室長へ齊藤 進企画調整部長が併任。
 - ・ 健康障害予防研究部主任研究官へ中西良文が企画調整部図書情報室長より配置換。
 - ・ 企画調整部研究企画官へ宮川宗之が健康障害予防研究部主任研究官より配置換。
 - ・ 企画調整部図書情報室主任研究官へ倉林るみいが作業条件適応研究部主任研究官より配置換。
 - ・ 有害性評価研究部主任研究官へ久保田久代が有害性評価研究部研究員より昇任。
 - ・ 健康障害予防研究部主任研究官へ加藤桂一が健康障害予防研究部研究員より昇任。
 - ・ 作業条件適応研究部主任研究官へ高橋正也が作業条件適応研究部研究員より昇任。
 - ・ 作業条件適応研究部研究員へ佐々木 毅が作業環境計測研究部研究員より配置換。
 - ・ 庶務課長 住谷和彦が厚生労働省和歌山労働局総務部へ転出。
 - ・ 庶務課長へ 島村憲義が厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課より転入。
 - ・ 庶務課庶務係長 多和田治彦が厚生労働省労働基準局労災補償部補償課へ転出。
 - ・ 庶務課庶務係長へ麦倉洋之が厚生労働省大臣官房会計課より転入。
11. 15
- ・ 図書情報室長より齊藤 進企画調整部長が併任解除。
 - ・ 図書情報室長へ久永直見が有害性評価研究部主任研究官より配置換。
15. 3. 1 独立行政法人産業医学総合研究所組織規則を改訂(国際研究交流情報センター関係)
3. 25 平成 15 年度計画を定め，これを厚生労働大臣に届出た。
3. 31 次の人事異動が発令された。
- ・ 実験動物管理室労務職員佐田庸明が定年退職。

各種委員会・作業グループ(WG)の開催

14. 4. 22 LAN 運営委員会を開催(以後，平成 14 年度中に 41 回開催)。
4. 26 平成 14 年度第 1 回衛生委員会を開催(以後，平成 14 年度中に 12 回開催)
5. 22 臨時健康安全委員会を開催
5. 30 平成 14 年度第 1 回 Industrial Health 編集委員会を開催。
6. 5 平成 14 年度第 1 回研究支援・評価 WG を開催(以後，平成 13 年度中に全体会議 3 回，サブグループ会議 9 回開催)。
8. 1 平成 14 年度第 1 回産医研ニュース編集委員会を開催。
9. 25 平成 14 年度第 2 回 Industrial Health 編集委員会を開催。
10. 30 平成 14 年度健康安全委員会を開催。
12. 13 平成 14 年度第 3 回 Industrial Health 編集委員会を開催。
15. 1. 21 平成 14 年度第 2 回産医研ニュース編集委員会を開催。

- 1.30 産業医学総合研究所内部評価委員会を開催.
- 2.6 産業医学総合研究所外部評価委員会を開催.
- 3.7 平成14年度第4回 Industrial Health 編集委員会を開催.
- 3.19 平成14年度第5回 Industrial Health 編集委員会を開催.

国際基準，国内基準制改定等への海外派遣

- 14.1.30 作業条件適応研究部主任研究官 原谷隆史が ILO，世界精神保健連盟，香港新生活精神医学リハビリテーション協会による職業性ストレスの克服とその職場への影響の会議で招待講演のため香港に渡航.(~2.2).(平成13年度年報未収載につき追録)
- 3.3 作業環境計測研究部部長 神山宣彦，同主任研究官 鷹屋光俊が ISO/TC146/SC2/WG2 会議出席のためドイツへ渡航(~3.5).(平成13年度年報未収載につき追録)
- 3.10 作業環境計測研究部部長 神山宣彦が ISOTC146/SC2/WG2 へ出席の為ドイツへ渡航(~3.14).(平成13年度年報未収載につき追録)
- 3.17 有害性評価研究部主任研究官 大谷勝己が国際会議(第6回OECD基礎GLPトレーニングコース)参加のため，アメリカへ渡航(~3.24).(平成13年度年報未収載につき追録)
- 5.4 作業環境計測研究部主任研究官 奥野勉が国際非電離放射防護委員会第4委員会(紫外放射に関する ILO 宛て報告書作成および眼科診断装置に関する光の許容基準報告書作成)に出席のためカナダに渡航(~5.13)
- 5.16 人間工学特性研究部主任研究官 前田節雄が ISO/TC108/SC4 会議に出席のためフランスに渡航(~5.27).
- 6.23 作業環境計測研究部部長 神山宣彦が国際溶接会議安全衛生委員会(Commission VIII)と ISO/TC44/SC9 会議出席のためデンマークに渡航(~6.30).
- 9.2 健康障害予防研究部主任研究官 中西良文が OECD GLP 作業部会第16回会議に出席のためオーストラリアに渡航(~9.7).
- 9.10 作業環境計測研究部部長 神山宣彦が CEN/TC121/WG17「溶接の環境負荷に関する規格の検討」会議に出席のためデンマークに渡航(~9.14).
- 9.22 作業環境計測研究部部長 神山宣彦が ISO/TC146 (空気質関連の規格の検討)会議の主に SC2(作業環境空気質の計測法)および SC6(室内空気質の計測法)の WG 出席のためにトロント，カナダに渡航(~9.29).
- 9.28 人間工学特性研究部主任研究官 明星敏彦が ISO/TC94/SC15(呼吸保護具)ワーキンググループ1に出席のため英国に渡航(~10.9)
- 10.20 作業環境計測研究部主任研究官 菅野誠一郎が OECD SIAM14 出席のため米国に渡航(~10.27).
- 15.1.28 人間工学特性研究部主任研究官 明星敏彦が ISO/TC94/SC15(呼吸保護具)ワーキンググループ1および2に出席のためフランスに渡航(~2.1)
- 15.2.19 理事長 荒記俊一，企画調整部研究調整官 澤田晋一が WHO 協力センター会議に出席のためブラジルに渡航(~3.3)
- 15.3.3 健康障害予防研究部主任研究官 中西良文，有害性評価研究部主任研究官 大谷勝己が OECD GLP-in vivo 代替試験法に関する会議出席のためフランスに渡航(~3.7)
- 15.3.17 作業環境計測研究部主任研究官 奥野勉が国際非電離放射防護委員会第4委員会作業部会(光の有害性に関する基準の策定)に出席のため，オーストラリアに渡航(~3.25)
- 15.3.25 人間工学特性研究部主任研究官 明星敏彦が ISO/TC94/SC15(呼吸保護具)ワーキンググループ出席のため米国に渡航(~3.29)

協議会の開催

- 14. 7. 4 平成 14 年度第 1 回研究推進連絡協議会を東京産業保健推進センターにおいて開催.
- 8.27 労働衛生重点研究推進協議会,平成 14 年度第 1 回協議会を東京産業保健推進センターにおいて開催.
- 15. 3. 5 平成 14 年度第 2 回研究推進連絡協議会を中央合同庁舎 5 号館において開催.
- 3.13 労働衛生重点研究推進協議会,平成 14 年度第 2 回協議会を KKRホテル東京(竹橋会館)において開催.

所内研究集会・講演

- 14. 4.24 第 257 回テクニカルミーティングを開催.
- 5.29 産業医学総合研究所・荒記俊一理事長による特別講演を開催.
- 6.19 第 258 回テクニカルミーティングを開催.
- 7.17 第 259 回テクニカルミーティングを開催.
- 9.18 第 260 回テクニカルミーティングを開催.
- 10.16 第 261 回テクニカルミーティングを開催.
- 11.20 第 262 回テクニカルミーティングを開催.
- 12.18 第 263 回テクニカルミーティングを開催.
- 15. 1.15 第 264 回テクニカルミーティングを開催.
- 2.18 第 265 回テクニカルミーティングを開催.
- 3.19 第 266 回テクニカルミーティングを開催.

講演会, 研究交流会, 一般公開

- 14. 4.20 研究所の一般公開.
- 6.21 平成 14 年度第 1 回客員研究員交流会を開催(会場:産業医学総合研究所).
- 11. 1 第 2 回労働衛生重点研究推進協議会シンポジウム「21 世紀の労働衛生研究戦略の実施と展望」を開催(会場:新宿安田生命ホール).
- 12.12 第 7 回産業医学総合研究所 - 産業医科大学産業生態科学研究所交流会を開催(会場:産業医学総合研究所).
- 15. 3.17 平成 14 年度第 2 回客員研究員交流会を開催(会場:産業医学総合研究所).

研究所見学者(厚生労働省, 他省庁, 大学, 研究機関, 団体等)

- 14. 6.13 厚生労働省労働衛生専門官研修(20 名)
- 9.13 台湾・行政院勞工委員会勞工安全衛生研究所(5 名)
- 9.26 マレーシア国立労働安全衛生研究所長ほか(2 名)
- 9.27 鉄道総合技術研究所初任者研修(1 名)
- 10.16 インドネシア労働基準総局長(1 名)
- 10.16 川崎市立長尾小学校(19 名)
- 10.30 JICA 労働安全衛生セミナー(9 名)
- 11. 6 川崎市立長尾小学校(7 名)
- 11.21 神奈川地方労働審議会労働災害防止部会(15 名)
- 11.22 中央労働委員会関東区域地方調整委員(15 名)
- 12.13 産業医科大学産業生態科学研究所(5 名)

国際研究協力協定及び研究交流等による渡航

- 14. 11. 5 作業条件適応研究部長 小川康恭, 同主任研究官 毛利一平, 有害性評価研究部研究員 齊藤宏之が, 韓国産業安全保健研究院との清掃工場ダイオキシン曝露に関する共同研究打ち合わせと清掃工場事前調査のため韓国に渡航(~ 11. 8) .
- 15. 1. 20 作業条件適応研究部主任研究官 中田光紀が米国 NIOSH との職業性ストレスに関する共同研究の打合せのために米国に渡航(~ 1.26)
- 15. 2. 7 人間工学特性研究部主任研究官 前田節雄が, 米国 NIOSH との振動障害に関する共同研究打合せのために米国に渡航(~ 2.15) .
- 2. 22 作業環境計測研究部長 神山宣彦, 同主任研究官 鷹屋光俊が, 米国 NIOSH ならびに韓国産業安全保健研究院との作業環境中有害金属分析法開発に関する共同研究打合せのためにスウェーデンに渡航(~ 2.27) .

海外協力, 海外の組織支援等による渡航

- 14. 5. 2 理事長 荒記俊一が, マレーシア科学大学の招聘により, マレーシア医学会総会特別講演, 同大学院(修士課程)の学位審査のため, またマレーシア国立労働安全衛生研究所の依頼による講演を行うためにマレーシアに渡航(~ 5.18) .
 - 14. 7. 21 企画調整部研究調整官 澤田晋一が, マレーシア国立労働安全衛生研究所機能向上プロジェクトの短期専門家としてマレーシアに渡航(~ 8.10) .
 - 8. 3 有害性評価研究部主任研究官 鈴木 亮が, ハーバード大学眼科, 同疫学部門との共同研究のために渡航(~ 8.10) .
 - 8. 18 有害性評価研究部主任研究官 鈴木 亮が, マレーシア国立労働安全衛生研究所機能向上プロジェクトの短期専門家としてマレーシアに渡航(~ 8.31) .
 - 15. 1. 9 作業条件適応研究部主任研究官 原谷隆史が, マレーシア国立労働安全衛生研究所機能向上プロジェクトの短期専門家としてマレーシアに渡航(~ 1.30)
-